

工学分館学生用図書選定基準

平成22年 6月 1日
分館長 裁定
改正 平成29年10月27日

(趣旨)

工学分館の学生用図書とは、青葉山東地区研究科等（工学部・工学研究科、環境科学研究科、情報科学研究科、医工学研究科）に関係する基本図書（視聴覚資料や電子的資料を含む）で、学部及び大学院学生の学力と教養を充足する学習用及び教養図書とし、選定はこの基準に従って行うものとする。

選定資料			非選定資料	
網羅的に	① シラバス掲載の図書			
優先的に	② 学生リクエスト [*] 及び教員推薦図書		a. 児童書、絵本、コミック本（教養図書に該当する教養・啓発的な内容のものを除く） b. 趣味・娯楽的図書、実用書（啓発的な内容のものを除く） c. 各種資格（検定）・採用試験等の問題集（語学力の習得・国際交流に関するものを除く）、常用辞典類（消耗品扱いになるもの）	d. 専ら特定の団体あるいは個人の宣伝等を目的とするもの（団体（個人）史、業績集、広報誌等） e. 受入時に追加的な作業や費用の発生、利用の制限、あるいは通常の図書管理の枠外の取り扱いを要するなど、認めがたい受入条件が付されているもの
	除外	・ 内容が高度で専門的な学術書 ・ 個人購入が望ましい図書 ・ 高額な図書（概ね整備単価の3倍を超えるもの）		
	③ 定評のある教科書類			
	④ 利用頻度の高い図書の改訂版			
	⑤ 利用頻度の高い図書（破損本・不明本を含む）の複本			
積極的に	⑥ 研究動向、研究入門、資料ガイド及び参考図書			
	⑦ 各分野を網羅的に鳥瞰する叢書、講座及び大系類			
選択的に	⑧ 一般教養、社会問題に関連する図書			
収集するもの			(除外するもの)	認められないもの

注 1. 学生用図書予算の範囲内で（整備目標冊数、平均単価を考慮のうえ）購入する。

注 2. ^{*}必要理由と利用予定分野・人数、利用可能期間を明示し、担当教員による推薦がある場合は選定時に考慮する。

注 3. 担当者は選定リスト作成時に重複チェックを行い、所蔵状況を備考欄に記入する。

注 4. 購入希望を謝絶する場合は、担当者、選定責任者（専門員）はその理由を明示する。